

日時 2019年12月4日(水)
13:00~16:00 (受付開始12:00)

場所 JRゲートタワーホール
名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー16階

参加予定人員 約200名

概要 現代はグローバル化時代と言われ、外国語(英語)の重要性がますます高まっている。日本においても小学校3年生から英語が必須化され、また、「読む・書く・聞く・話す」の英語4技能を育成するためとして、大学入学共通テストにおける英語民間試験の活用が予定されている。

一方、読解力・論理的思考力・判断力・表現力等の育成にあたっては、母語の果たす役割が大きく、初等中等教育においては、国語だけでなくあらゆる教科において、「言語活動の充実」が重要なものとして位置づけられている。

大学においては、論理的に物事を考え、学術的な成果を明晰かつ論理的な言葉で表現する力が、文系・理系を問わず基礎的な能力として要求され、多くの分野で、英語で発信することが常識となっている。

そこで本シンポジウムでは、「大学生に必要な母語・外国語の力」について、言語教育、文系領域、理系領域の視点から、また、多数の大学生を受け入れる企業の視点から、現状と課題について話題提供を行い、今後の展望について議論を深めたいと考えている。

申込方法 Web、FAX、メールのいずれかによる
事前申込制
(定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。)

URL <http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/>

Program

- 13:00 ● 開会挨拶
松尾 清一 名古屋大学 総長
- 13:05 ● 趣旨説明
佐久間 淳一 名古屋大学 副総長
- 13:10 ● 話題提供
高井 次郎 名古屋大学 教育学部・教育発達科学研究科 教授
生田 博志 名古屋大学 工学部・工学研究科 教授
奥田 真也 豊田通商株式会社 人事部 異動・雇用グループ
- 14:25 ● 指定討論
長畑 明利 名古屋大学 文学部・人文学研究科 教授
- 14:50 ● 休憩
- 15:05 ● パネルディスカッション
話題提供者、指定討論者によるパネルディスカッション
コーディネーター
佐久間 淳一 名古屋大学 副総長
- 15:55 ● 総括
藤巻 朗 名古屋大学 理事・副総長

プログラムの内容等は、諸般の事情により変更となることがありますので、ご了承ください。

主催 名古屋大学

後援 愛知県教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会／
名古屋市教育委員会

お問い合わせ先: 名古屋大学教育基盤連携本部 (TEL:052-789-2161)

お電話によるお問い合わせは、平日の9時から17時までお願いいたします。

大学生に 必要な 母語・ 外国語の力



参加費
無料

大学生に必要な母語・外国語の力 シンポジウム

参加申込書

FAX 052-789-2167 (名古屋大学 教育基盤連携本部 行)

シンポジウムに参加を希望される方は、次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①ホームページでの申し込み：<http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/news/20191204.html>にアクセスし、申し込みフォームに必要事項を記入してご送信ください。
- ②FAXでの申し込み：以下の枠内を記入し、上記番号にFAXにてご送信ください。
- ③メールでの申し込み：以下の内容をメール本文に記載し、nuqa@adm.nagoya-u.ac.jpまでご送信ください。

（フリガナ） 氏 名	
職 種	教員（高校・大学・その他） ・ 職 員 ・ 学 生 会社員（業種： _____） その他（ _____）
連絡先	〒 _____
所属・団体名	
電話番号	
メールアドレス	
パネルディスカッション での参考とさせていただきますので、ご意見、ご質問があればご記入ください。 ※必ずしも、すべてのご質問には回答できませんのでご了承ください。	

※定員（200名）になり次第、受付を終了いたします。ホームページでお知らせいたします。

※ご記入いただいた個人情報については、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理いたします。

会場マップ

